

1

次の取引の仕訳を示しなさい。

- a. 月末における買入部品の実地棚卸数量は480個であった。よって、次の買入部品に関する当月の資料にもとづいて、買入部品勘定の残高を修正した。ただし、消費単価の計算は先入先出法によっている。
- | | | | |
|--------|--------|-----------|------------|
| 前月繰越高 | 700個 | @¥1,560 | ¥1,092,000 |
| 当月仕入高 | 2,800" | " " 1,600 | ¥4,480,000 |
| 当月消費数量 | 3,000" | | |
- b. 会計期末にあたり、賃率差異勘定の残高を売上原価勘定に振り替えた。なお、賃率差異勘定の前月繰越高は ¥5,000 (貸方) であり、当月の賃金の実際消費高は予定消費高より多く、この差額の ¥9,000 は賃率差異勘定に振り替えられている。
- c. 個別原価計算を採用している山梨金属製作所では、製造指図書#5の製造中に作業くずが発生した。よって、これを ¥25,000 と評価し、製造指図書#5の製造原価から差し引いた。
- d. 長野工業株式会社は、月末にあたり、工程別総合原価計算表を作成し、各工程の完成品原価を次のとおり計上した。なお、第1工程の完成品はすべて第2工程(最終工程)に引き渡している。
- | | | | |
|------|------------|------|------------|
| 第1工程 | ¥2,800,000 | 第2工程 | ¥3,700,000 |
|------|------------|------|------------|
- e. 補修指図書#15-1に集計された製造原価 ¥160,000 を仕損費勘定に計上していたが、本日、補修が完了したので製造指図書#15に賦課した。
- f. 組別総合原価計算を採用している富山産業株式会社の工場は、本社の指示により製造原価 ¥150,000 のA組製品と製造原価 ¥90,000 のB組製品を得意先新潟商店に発送した。ただし、工場会計は本社会計から独立しており、売上勘定と売上原価勘定は本社に、製品に関する勘定は工場に設けてある。(工場の仕訳)

2

東京製作所は、個別原価計算を採用し、A製品(製造指図書#1)とB製品(製造指図書#2)を製造している。下記の資料によって、次の各問いに答えなさい。

- (1) 部門費振替表を直接配賦法によって完成しなさい。
 (2) 製造部門費配賦差異勘定を完成しなさい。
 (3) A製品(製造指図書#1)の原価計算表を完成しなさい。
 ただし、i 月初仕掛品はなかった。
 ii 賃金の消費高の計算には、作業時間/時間につき ¥1,200 の予定賃率を用いている。
 iii 製造間接費は部門別計算をおこない、各製品に予定配賦している。なお、第1製造部門は直接作業時間を基準とし、第2製造部門は機械運転時間を基準としている。

資料

a. 年間製造間接費予定額・年間予定直接作業時間および年間予定機械運転時間

	第1製造部門	第2製造部門
年間製造間接費予定額	¥13,650,000	¥11,400,000
年間予定直接作業時間	21,000時間	—
年間予定機械運転時間	—	19,000時間

b. 製造部門の当月直接作業時間および当月機械運転時間

	第1製造部門		第2製造部門	
	直接作業時間	機械運転時間	直接作業時間	機械運転時間
製造指図書#1	1,100時間	80時間	50時間	900時間
製造指図書#2	600時間	100時間	120時間	700時間

c. 製造間接費の各部門への当月配分額

第1製造部門	¥920,000	第2製造部門	¥631,000	動力部門	¥210,000
修繕部門	168,000	工場事務部門	135,000		

d. 補助部門費の配賦基準

	配賦基準	第1製造部門	第2製造部門
動力部門費	kW数×運転時間数	20kW×180時間	24kW×1,600時間
修繕部門費	修繕回数	4回	8回
工場事務部門費	従業員数	12人	3人

e. 完成品数量 A製品(製造指図書#1) 60個

3

次の各問いに答えなさい。

- (1) 標準原価計算を採用している岐阜工業株式会社の当月における下記の資料から、次の金額を求めなさい。ただし、解答欄の()のなかに不利差異の場合は(不利)、有利差異の場合は(有利)と記入すること。
- a. 完成品の標準原価 b. 製造間接費差異 c. 予算差異

資料

① 標準原価カード(一部)

T製品 標準原価カード		
	標準直接作業時間	標準配賦率
製造間接費	2時間	¥500
製品/個あたりの標準原価		¥4,000

- ② 実際生産数量 月初仕掛品 150個(仕上り程度40%)
 完成品 970個
 月末仕掛品 80個(仕上り程度50%)
- ③ 実際製造間接費発生額 ¥1,025,000
 ④ 実際直接作業時間 1,980時間
 ⑤ 製造間接費予算
 変動費予算額 ¥400,000 (変動費率 ¥200)
 固定費予算額 ¥600,000
 基準操業度(直接作業時間) 2,000時間

- (2) 石川工業株式会社は、直接原価計算をおこない利益計画をたてている。下記の資料から、次の金額または数量を求めなさい。
- a. 販売数量が4,000個のときの貢献利益 b. 損益分岐点の販売数量
 c. 目標営業利益 ¥900,000 を達成するための売上高

資料

- ① 販売価格 @¥2,500 ③ 販売費および一般管理費
 ② 製造費用 変動販売費 @¥700
 変動製造費 @¥900 固定販売費および一般管理費 ¥1,290,000
 固定製造間接費 ¥2,940,000

1

	借方	貸方
a		
b		
c		
d		
e		
f		

2 (1) 部門費振替表
平成〇年/月分
直接配賦法

部門費	配賦基準	金額	製造部門		補助部門		
			第1部門	第2部門	動力部門	修繕部門	工場事務部門
部門費合計							
動力部門費	kW数×運転時間数						
修繕部門費	修繕回数						
工場事務部門費	従業員数						
配賦額合計							
製造部門費合計							

(2) 製造部門費配賦差異

() ()	前月繰越	8,000
次月繰越 () ()	() ()	() ()

(3) 製造指図書# / 原価計算表

直接材料費	直接労務費	製造間接費			集計		
		部門	時間	配賦率	金額	摘要	金額
1,625,000						直接材料費	
						直接労務費	
						製造間接費	
						製造原価	
						完成品数量	60個
						製品単価	¥

3 (1)

a	完成品の標準原価 ¥	b	製造間接費差異 ¥ ()
c	予算差異 ¥ ()		

(2)

a	販売数量が4,000個のときの貢献利益 ¥	b	損益分岐点の販売数量 個
c	目標営業利益 ¥900,000を達成するための売上高 ¥		

試験場校	受験番号	原計の1得点

(3)	a	当月の2級製品の 製品単価 (単位原価) 円	b	当月の1級製品の売上原価 円
-----	---	---------------------------	---	----------------

(4)	ア	イ
-----	---	---

4

(1)		借	方	貸	方
	1/月	5日			
		7日			
		11日			
		13日			
		19日			
		25日			
	3/日	①			
		②			
		③			
		④			
		⑤			
		⑥			
		⑦			

(2)	賃	金	製	造
		1/1 前月繰越 324,000	1/1 前月繰越 1,230,000	

(3) 単純総合原価計算表
平成〇年/月分

摘	要	素	材	費	加	工	費	合	計
材	料	費							
労	務	費							
経		費							
	計								
月	初	仕	掛	品	原	価			
					904,000		326,000		1,230,000
月	末	仕	掛	品	原	価			
完	成	品	原	価					
完	成	品	数	量					
					3,600個		3,600個		3,600個
製	品	単	価		円		円		円

試験場校	受験番号

原計の2得点

総得点

1

	借	方	貸	方
a	棚卸減耗費	32,000	買入部品	32,000
b	売上原価	4,000	賃率差異	4,000
c	作業くず	25,000	製造	25,000
d	第2工程製造 製品	2,800,000 3,700,000	第1工程製造 第2工程製造	2,800,000 3,700,000
e	製造	160,000	仕損費	160,000
f	本社	240,000	A組製品 B組製品	150,000 90,000

2 (1)

部門費振替表

直接配賦法

平成〇年/月分

部門費	配賦基準	金額	製造部門		補助部門		
			第1部門	第2部門	動力部門	修繕部門	工場事務部門
部門費合計		2,064,000	920,000	631,000	210,000	168,000	135,000
動力部門費	kW数×運転時間数	210,000	18,000	192,000			
修繕部門費	修繕回数	168,000	56,000	112,000			
工場事務部門費	従業員数	135,000	108,000	27,000			
配賦額合計		513,000	182,000	331,000			
製造部門費合計		2,064,000	1,102,000	962,000			

(2)

製造部門費配賦差異

(第2製造部門費)	(2,000)	前月繰越	8,000
次月繰越	(9,000)	(第1製造部門費)	(3,000)
	(11,000)		(11,000)

(3)

製造指図書# /

原価計算表

直接材料費	直接労務費	製造間接費			集計		
		部門	時間	配賦率	金額	摘要	金額
1,625,000	1,380,000	第1	1,100	650	715,000	直接材料費	1,625,000
		第2	900	600	540,000	直接労務費	1,380,000
					1,255,000	製造間接費	1,255,000
						製造原価	4,260,000
						完成品数量	60個
						製品単価	¥ 71,000

3 (1)

a	完成品の標準原価 ¥	3,880,000	b	製造間接費差異 ¥	75,000 (不利)
c	予算差異 ¥	29,000 (不利)			

(2)

a	販売数量が4,000個のときの貢献利益 ¥	3,600,000	b	損益分岐点の販売数量	4,700 個
c	目標営業利益 ¥900,000を達成するための売上高 ¥	14,250,000			

(3)	a	当月の2級製品の 製品単価 (単位原価) 円	1,800	b	当月の1級製品の売上原価 円	3,952,000
-----	---	---------------------------	-------	---	----------------	-----------

(4)	ア	5	イ	3
-----	---	---	---	---

4

		借 方		貸 方	
1/月	5日	製 造	1,440,000	素 材	1,440,000
	7日	素 材 工 場 消 耗 品	2,976,000 350,000	買 掛 金	3,326,000
	11日	健 康 保 険 料 健 康 保 険 料 預 り 金	99,000 99,000	現 金	198,000
	13日	製 造	2,464,000	素 材	2,464,000
	19日	電 力 料 保 険 料 修 繕 料	265,000 570,000 123,000	当 座 預 金	958,000
	25日	賃 金	2,475,000	所 得 税 預 り 金 健 康 保 険 料 預 り 金 当 座 預 金	201,000 99,000 2,175,000
3/日	①	製 造	348,000	工 場 消 耗 品	348,000
	②	製 造	2,511,000	消 費 賃 金	2,511,000
	③	製 造	99,000	健 康 保 険 料	99,000
	④	製 造	783,000	電 力 料 保 険 料 減 価 償 却 費 修 繕 料	261,000 95,000 312,000 115,000
	⑤	製 品	8,172,000	製 造	8,172,000
	⑥	消 費 賃 金	2,480,000	賃 金	2,480,000
	⑦	消 費 賃 金	31,000	賃 率 差 異	31,000

賃 金		製 造	
1/25 諸 口	2,475,000	1/1 前月繰越	324,000
31 次月繰越	329,000	31 消費賃金	2,480,000
	<u>2,804,000</u>		<u>2,804,000</u>
		1/1 前月繰越	1,230,000
		5 素 材	1,440,000
		13 素 材	2,464,000
		31 工場消耗品	348,000
		〃 消費賃金	2,511,000
		〃 健康保険料	99,000
		〃 諸 口	783,000
			<u>8,875,000</u>
		1/31 製 品	8,172,000
		〃 次月繰越	703,000
			<u>8,875,000</u>

(3) 単純総合原価計算表
 平成〇年/月分

摘 要	素 材 費	加 工 費	合 計
材 料 費	3,904,000	348,000	4,252,000
労 務 費	—	2,610,000	2,610,000
経 費	—	783,000	783,000
計	3,904,000	3,741,000	7,645,000
月初仕掛品原価	904,000	326,000	1,230,000
計	4,808,000	4,067,000	8,875,000
月末仕掛品原価	488,000	215,000	703,000
完成品原価	4,320,000	3,852,000	8,172,000
完成品数量	3,600個	3,600個	3,600個
製品単価	円 1,200	円 1,070	円 2,270